

- ①MS吸着器ユニット
- ②アルゴン精製ユニット
- ③触媒筒ユニット
- ④空気分離器
- ⑤温タービンブローアフタークーラー
- ⑥冷タービンブローアフタークーラー
- ⑦フロン冷凍機
- ⑧水冷却塔
- ⑨送水ポンプ
- ⑩空気圧縮機
- ⑪酸素圧縮機
- ⑫温タービンユニット
- ⑬冷タービンユニット
- ⑭循環窒素圧縮機
- ⑮200t液窒貯槽
- ⑯10t液窒貯槽
- ⑰200t液酸貯槽
- ⑱17t液酸貯槽
- ⑲17t液アルゴン貯槽
- ⑳液窒注入ポンプ
- ㉑液酸移送ポンプ
- ㉒液窒チャージポンプ
- ㉓液アルゴンチャージポンプ
- ㉔液酸蒸発器
- ㉕空気濾過器
- ㉖液化ガス放液溜
- ㉗消音器
- ㉘水素カードル室
- ㉙トラックスケール

構内配置図

秋田液酸工業株式会社

本社 〒010-0021 秋田市榎山登町1-20
TEL (018) 833-8236
FAX (018) 835-2231

工場 〒011-0911 秋田市飯島字古道下川端217-9
秋田製錬株式会社 飯島製錬所構内
TEL (018) 846-5027
FAX (018) 847-4630



EKISAN

会 社 案 社 内



秋田液酸工業株式会社

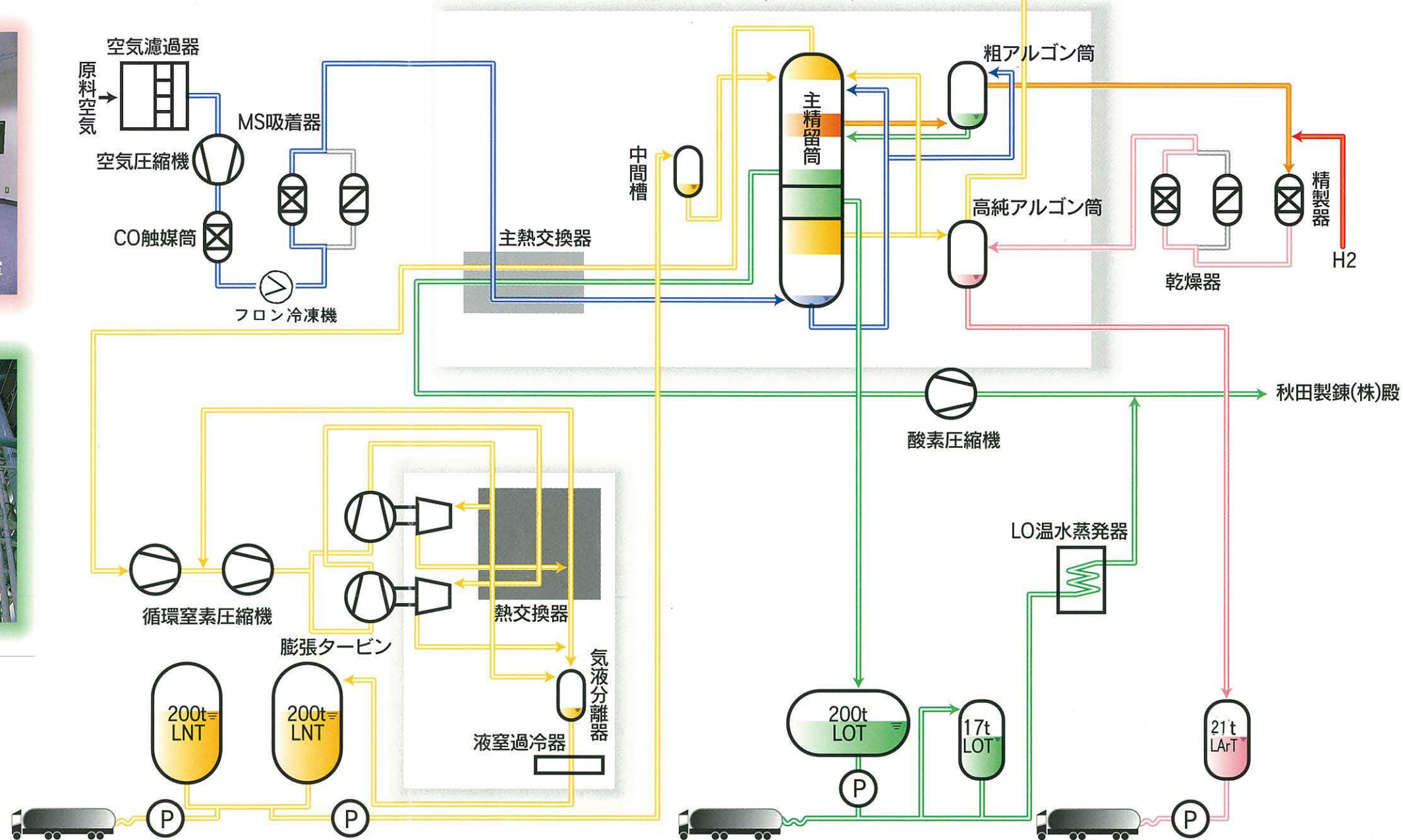


管理室



製造工場

製造フローチャート

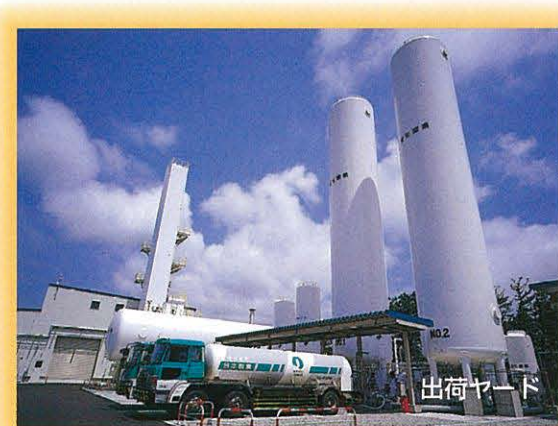


会社概要

商号 秋田液酸工業株式会社
設立 昭和49年9月3日
 昭和51年1月16日営業運転開始
資本金 5,710万円
所在地 本社 秋田市榎山登町1-20
 工場 秋田市飯島字古道下川端217-9
 秋田製錬株式会社飯島製錬所構内
事業目的 酸素ガス・液化酸素・液化窒素
 及び液化アルゴンの製造
代表者 取締役社長 坂本 雅博
 〈大陽日酸(株)東北支社長〉
株主 大陽日酸株式会社 東邦アセチレン株式会社
 株式会社相場商店 岩谷産業株式会社
従業員 平成27年4月1日 14名
工場敷地 4,251㎡

沿革

昭和49年9月3日 日本酸素株式会社と株式会社相場商店の
 共同出資により秋田液酸工業株式会社設立
 昭和51年1月16日 HGE6,000型空気分離装置営業運転開始
 平成9年9月11日 MMG7,600型空気分離装置起工式
 (需要増に対応すべく、新プラントを秋田製錬(株)飯島製錬所構内に建設)
 平成9年9月16日 MMG7,600型空気分離装置工事着工
 平成10年3月31日 HGE6,000型空気分離装置廃止
 平成10年5月1日 MMG7,600型空気分離装置営業運転開始
 (平成12年8月親会社のユーザーに設置された酸素ガス・窒素ガス発生装置の月例点検業務を開始)



出荷ヤード

設備概要

●空気分離装置 日本酸素(株)製 MMG7,600型空気分離装置

(生産能力)	(昼間時間帯)	(夜間時間帯)	(平均)
酸素ガス	700Nm ³ /H	700Nm ³ /H	700Nm ³ /H
液化酸素	770Nm ³ /H	770Nm ³ /H	770Nm ³ /H
液化窒素	0m ³ /H	5080Nm ³ /H	1,650Nm ³ /H
液化アルゴン	60m ³ /H	60Nm ³ /H	60Nm ³ /H
注入液化窒素	-1150m ³ /H	-1150Nm ³ /H	-1150Nm ³ /H

●圧送設備

酸素圧縮機	(株)日本製鋼所製	700Nm ³ /H×1台
液化移送ポンプ	(スイス)クライオスター製	11000L/H×2台

●貯蔵設備

液化酸素貯槽	日本酸素(株)製	200TON×1基 (加圧用) 17TON×1基
液化窒素貯槽	日本酸素(株)製	200TON×2基 (加圧用) 10TON×1基
液化アルゴン貯槽	日本酸素(株)製	21TON×1基